

① SNSの利用制限について

近年、子どもを狙うSNS被害は年間約2,000件と増え続けている。SNSについては言論の自由の下、自己主張の表現として近年急速に世間に特化している。しかしながら内容を見ると、特定の民間会社の批判、個人の誹謗中傷等、相手の環境を考えないで一方的に発信者個人の感情によって配信される事案も多く、対象者は大変な迷惑を被っているのも現実である。現に私たちの身近でも物議を醸している。また出会い系サイト、闇バイト等犯罪にも大きく影響を及ぼしており、このまま放置すると犯罪に対する軽視化、また最も大切な人間関係が希薄になり、コミュニケーションが取れなくなる事態に陥る危険性がある。このようなことから、SNSの利用については真剣に検討する必要があると考えている。日本は、外国と違い素晴らしい独自の文化と歴史がある。このような状況下、日本の未来を生き抜く子どもたちのために正しい指導が必要である。そこで、SNSに対する教育委員会の基本的な考え方を尋ねる。

- (1) 学校におけるSNSの利用に対する指導体制を尋ねる。
- (2) SNSの利用制限については保護者の意識感覚も影響すると感じているが、対策を尋ねる。
- (3) 長与町におけるSNS被害の現状はどうか。対処についてはどうか。
- (4) オーストラリアは今年中に16歳未満のSNSの利用制限を提起している。学校としても考えるべきではないか。
- (5) コミュニティスクールを推進しているが、SNSについての問題提起はあっているのか。

② 新図書館運営について

- (1) 去る11月11日に複合施設に係る入札が行われたが不落に終わった。今後の影響と原因を尋ねる。
- (2) 開館日・休館日・開館時間については、前回の一般質問の後に多くの住民より非難の声が聞かれた。住民の要望としては祭日の開館・閉館時間の延長が多く聞かれた。再度尋ねる。
- (3) 今回の建設においては、複合施設の建物であるが個々の事業形態は全く違うと考えており、個々に独立した発想が見られない。例えば入口を工夫するなど発想の転換を図る気持ちはないのか尋ねる。
- (4) フードコートの詳細な考え方はどうか。
- (5) 現況の建設費を除き年間管理費は約1億円と想定しているが、収益についての考えはないのか。
- (6) 住民サービスを考えると管理公社への委託による運営では難しいと思うがどうか。